

## 会 議 録

|                 |                                                                                                                |                                                                                        |  |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 会 議 の 名 称       | 第 3 回 リサイクルプラザ事業再構築庁内検討委員会                                                                                     |                                                                                        |  |
| 開 催 日 時         | 午前 8 時 45 分から                                                                                                  |                                                                                        |  |
|                 | 令和 6 年 11 月 1 日（金）                                                                                             |                                                                                        |  |
| 開 催 場 所         | 午前 9 時 30 分まで                                                                                                  |                                                                                        |  |
|                 | 朝霞市役所 3 階 302 会議室                                                                                              |                                                                                        |  |
| 出 席 者           | （検討委員会委員）<br>紺清委員長、又賀副委員長、櫻井委員、長谷川委員（中谷委員代理）、西島委員、増田委員<br>（事務局）<br>木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐、新川資源リサイクル係長、市之瀬リサイクルプラザ所長 |                                                                                        |  |
| 会 議 内 容         | 議題<br>（１）事業の再構築案について<br>（２）スケジュール案について<br>（３）その他                                                               |                                                                                        |  |
| 会 議 資 料         | ○会議次第<br>○資料 3－1 啓発事業の再構築案<br>○資料 3－2 事業再構築のスケジュール案                                                            |                                                                                        |  |
| 会 議 録 の 作 成 方 針 | <input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録                                                                  |                                                                                        |  |
|                 | <input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録                                                       |                                                                                        |  |
|                 | <input type="checkbox"/> 要点記録                                                                                  |                                                                                        |  |
|                 | <input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保管年限          年）                                                            |                                                                                        |  |
|                 | 電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間                                                                                | <input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去<br><input type="checkbox"/> 会議録の確認後 6 ヶ月 |  |
|                 | 会議録の確認方法<br>委員長による確認                                                                                           |                                                                                        |  |

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

【開会】

○市之瀬リサイクルプラザ所長

会議概要説明、資料確認

委員長及び会議の議長を紺清委員長にお願いする。

【委員長あいさつ】

【議事】

○紺清委員長

議題（１）事業の再構築案について事務局から説明をお願いする。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

議題（１）についての説明

○紺清委員長

議題（１）について意見や質問はあるか。

○西島委員

家具の修理販売について、広域処理施設では無償譲渡となっているが、修理販売品は朝霞市民から回収したもののみか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

朝霞市の税金を投入した事業であることから、基本的には朝霞市民から回収したものと考えているが、広域処理施設で回収した粗大ごみのうち、状態のいい品物を修理販売することも想定しているので、和光市民が排出したものが混ざる可能性はある。購入可能者は市民に限っていないため、和光市民も利益を享受できると考えている。ただし、有料の戸別収集については、現状の朝霞市民のみという運用を想定している。

○又賀委員

条例整備は必要か。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

エコネットあさかへの名称の改称と、販売スペース利用料の徴収について条例整備が必要と考えている。

○又賀委員

条例整備や指定管理の検討、公共施設マネジメント等、他課と調整を図ることがあれば、資料への

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

掲載が必要と感じる。

○長谷川委員

公共施設マネジメントの見地から、令和8、9年の2か年での本庁舎改修工事を考えており、令和7年度中に実施設計を検討する。検討にあたり、床の改修を実施する場合、課の移動が必要となることから、資源リサイクル課と緊密な連携が必要と考えている。

○増田委員

床の改修を実施しない場合は、本庁舎外のスペースの検討は必要ないか。

○長谷川委員

改修の有無によらず、現状の本庁舎レイアウトから変更となる可能性もあるため、本庁舎外のスペースの検討は必要である。

○紺清委員長

本件のほか、他の施設でも庁舎内の部署が移動するという検討はなされているか。

○長谷川委員

具体的な検討はないが、可能性はあるという認識である。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

資源リサイクル課の事務所はごみ処理広域化の進展にあたり移転が必要になることから、まずは市民環境部で活用する方向で検討した。そこに環境推進課の移転も想定し、さらに余剰スペースがあれば別の市民環境部の部署にと考えている。また、リサイクルショップの運営は直営を検討しており、状況の変化に臨機応変に対応できるようにする。今後もし1階にスペースができるようなことがあれば、財産管理課と連携して協議していきたいと考えている。

○又賀委員

最終的には市民にとって有益なのかを、市全体として検討すべきでは。

○紺清委員長

ごみ処理広域化が迫る限られた時間のなかで、リサイクルプラザのあり方の再検討から市民環境部での活用案から始まったが、財産管理課や政策企画課とよく連携する必要がある。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

事務局としては、リサイクルプラザの現状を委員の皆さんにご留意いただき、市民のニーズが顕在化した際には、市全体の枠組みで積極的に検討できればと考えている。

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

○紺清委員長

議題（２）スケジュール案について事務局から説明をお願いする。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

議題（２）についての説明

○紺清委員長

議題（２）について意見や質問はあるか。

○櫻井委員

全体スケジュールのうち建物関係について、財産管理課の工事と調整しながら進行する旨の表記にすべきではないか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

意見を踏まえ、市の公共施設マネジメントと連携する旨明記する。

○櫻井委員

第６次朝霞市総合計画策定に影響はあるか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

リサイクルプラザの事業再検討中であるため、啓発事業等について市全体の事業として表現していることから、影響はない。

○又賀委員

市民などから意見を聴く機会の検討はしているか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

検討結果を踏まえ、議会への説明を行う予定である。また、市民に対しては、リサイクルプラザの利用者の大半はリサイクルショップの利用者なので、今後の利用形態の意見集約も必要になることから、どのような方法で意見を聴くか、今後検討していく。

○又賀委員

リサイクルプラザ利用者以外の視点も必要であるから、意見を聴く機会をぜひ検討してほしい。

○櫻井委員

本会は事業再構築の案を検討する目的であるから、その案に対して広く意見を求める必要がある。

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

○紺清委員長

リサイクルプラザを廃棄物に関する拠点から広く環境を取り扱う拠点として検討しているが、環境推進課の意見はどうか。

○西島委員

本案であれば、現在の活動を後押しできる良いものと考えている。また、販売スペース提供等の収益事業は市として重要なものであることから、環境に関してもなにか検討できればと考える。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

収益事業として、黒字化は難しいものと考えているが、現在の運営形態から大幅なスリム化を図ることで改善が見込める。販売スペース提供は、民間でも類似事業を実施していることから、民業圧迫にならず、かつ市の事業として適切な価格設定を検討していく。また、リユース促進の観点から、出品品目の制限が必要であると認識している。

○紺清委員長

民間企業への空きスペースへの貸し付けは検討しているか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

まずは公共施設マネジメントの観点から、市の事務スペースの確保を優先した。

○紺清委員長

建物の耐用年数はどうか。

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

公共施設マネジメントによる評価では最も健全な部類である。建設からまだ年数も浅く、構造部材も健全であるが、機械・電気設備関係はエアコン等で修繕が必要な箇所がある。

○紺清委員長

議題（３）その他の項について事務局から説明をお願いします。

○新川資源リサイクル係長

議題（３）についての説明

○紺清委員長

議題（３）について意見や質問はあるか。

審議内容（発言者、発言内容、結論等）

～委員から意見なし～

○紺清委員長

本日の議題がすべて終了したため、事務局へお返しする。

【閉会】

○木田資源リサイクル課主幹兼課長補佐

以上で第3回朝霞市リサイクルプラザ事業再構築庁内検討委員会を閉会する。